



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

米国経済・インフレ圧力

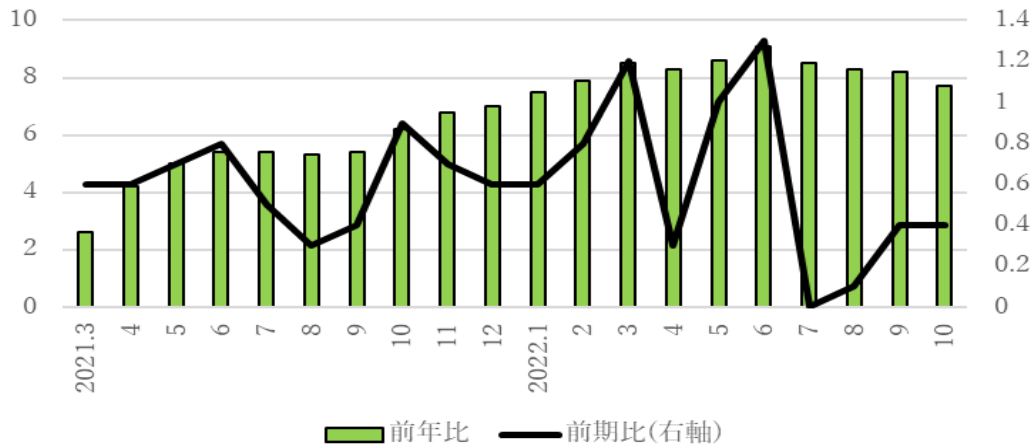
2022/11/21 第 871 号

朝日田コーポレーション

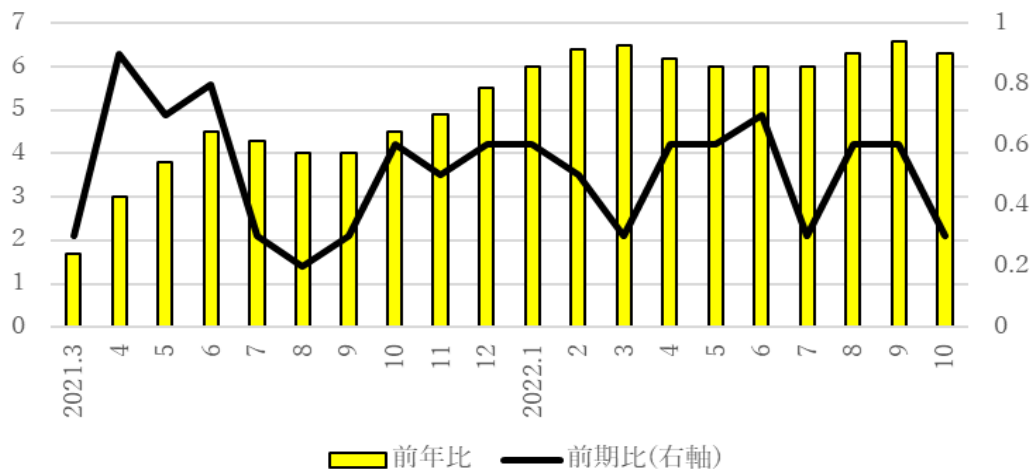
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: http://www.sapporo-php.co.jp:

消費者物価総合(%)



コア (%)



(資料)米国商務省資料より作成。

米国経済のインフレ圧力は、ピークを過ぎたような姿を示している。全体の前年比は今年6月をピークに水準として少しずつ低下しており、前期比も以前に比べると穏やかな上昇にとどまっている。このため、市場からはFRBの引き締め政策に変化が生じるのではという思惑も生じている。確かに原油価格等によるインフレ圧力は、米国では弱まりつつある。一方でエネルギー価格等を除いたコアのインフレは依然として高止まりしており賃金面からのコストプッシュによるサービス価格の動向には、留意が必要となる。